

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆貿易赤字、1月は1兆1526億円 対米輸出は2カ月連続減少

・財務省が発表した1月の貿易統計速報によると輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は1兆1526億円の赤字と、前年同月に比べて58.0%縮小。赤字は3カ月ぶり。輸出額は前年同月比16.8%増の9兆1874億円。増加は5カ月連続。1月としては過去最大。アジア向けの半導体などの電子部品や非鉄金属が増えた。輸入額は2.5%減の10兆3401億円。

#### ◆消費税減税「避けるべき」 IMFが声明、対象と期間の限定求める

・国際通貨基金(IMF)は日本の財政政策に関して「政府当局は消費税の減税を避けるべきだ」との見解を表明した。広範な減税措置は「財政リスクを高める」として、生活費の上昇の影響を大きく受ける世帯などに的を絞った限定的な対策とすることを求めた。年に1度の対日経済審査を終えて声明を公表。

#### ◆1月の訪日客4.9%減、4年ぶり前年割れ 中国の渡航自粛要請など影響

・日本政府観光局(JNTO)が発表した1月の訪日外国人客数は前年同月比で4.9%減の359万7500人。2022年1月以来4年ぶりに前年同月を割り込んだ。中国政府の渡航自粛要請に加え、春節(旧正月)の開始時期のずれが要因としてあげられる。中国客は60.7%減の38万5300人。2カ月連続のマイナスで、減少幅は25年12月の45.3%から拡大。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆ハウスメーカー受注速報 受注減6社、先月から2社増加

・ハウスメーカー各社が2月17日までに発表した2026年1月の戸建て注文住宅の受注速報値(積水化学工業、旭化成ホームズは集合住宅を含む)によると、前年同月比で受注が増加したのは6社で、前月から1社減った。一方、受注減は6社となり、前月から2社増加。旭化成ホームズ(29%増)と住友林業(14%増)は引き続き好調だった。

#### ◆積水化学工業の清水新社長「社運かけペロブスカイト電池立ち上げる」

・積水化学工業は清水郁輔専務執行役員(61)が3月1日付で社長に昇格すると発表。加藤敬太社長(68)は代表権のない会長に就く。社長交代は6年ぶり。清水氏は主力部門の高機能樹脂で自動車向け中間膜などに携わっており、記者会見で「新事業のペロブスカイト太陽電池を社運をかけきっちり立ち上げる」と意気込んだ。

#### ◆展示場来場者、1月は6.8%減 2カ月連続で前年割れ

・住宅展示場協議会と住宅生産振興財団は2026年1月の住宅展示場来場者数を発表。1月の来場者組数は23万2509組(前年同月比6.8%減)で、2カ月連続の減少。2025年度累計(2025年4月～2026年1月)は205万388組(同6.1%減)で、減少幅も拡大。中国・四国エリアのみが0.3%増と微増ながら2カ月連続で増加。その他の7エリアはすべて減少。

### 《 注目商品 》

#### ■コロナ、エコキュートの給湯圧力を約15%向上 5年保証に

・給湯圧力を高めたエコキュートの新モデル「AZ2シリーズ」24機種を2026年4月から順次発売。「高圧力パワフル給湯」タイプの給湯圧力を約15%向上し従来の260kPaから300kPaに、「高圧力」タイプを170kPaから180kPaに改良。3階で約14L/分となり、より快適にシャワーを使える。



#### ■ジャニス工業、洗面器のパターンオーダーを開始

・洗面器・手洗器のパターンオーダーの新ブランド「irodori(いろどり)」を開始。サイズは対応範囲内であれば自由に指定することができ、色は基本色ホワイトに加え、10種類の受注色、特注色も可能。小ロット国内生産による在庫リスク削減を実現。



#### ■南海プライウッド、シューズクローク

・外出・帰宅動線に設置するシューズクロークに深みのあるダークグレー色を追加。クールな印象で、モトーンやモダンなインテリアに対応。棚板、クローゼット収納、キッチンバック収納、ニッチ収納と同色展開のため、収納をトータルにコーディネートできる。

